



【nal-IRI+5-FU/LV療法について】
(5-FU+レボホリナート+オニパイド)



ID:

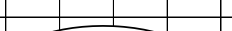
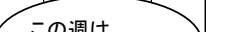
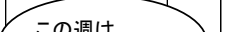
様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前		作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目		
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分																																
レボホリナート注	5-FUの効果を 高める薬	2時間																																
オニパイド注	抗がん剤	1時間30分																																
5-FU注(持続)	抗がん剤	46時間																																



治療による副作用

注意が必要な時期

	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目
自覚症状	食欲不振・吐き気																												
			食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																										
	口内炎																												
			口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。																										
	下痢																												
			便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水の様な便が出るときはお知らせ下さい。																										
検査値	色素沈着																												
			肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。																										
	脱毛(頭髮・まつ毛・眉毛など)																												
			髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																										
	白血球減少																												
			感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																										
検査値	赤血球減少(貧血)																												
			貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																										
	血小板減少																												
			出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																										



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

香川大学医学部附属病院薬剤部